

フィールド観察会 & シンポジウム

滋賀県 山門水源の森



サギソウ

2024年
9/16

(月)祝

定員30名

フィールド観察会

場所 山門湿原とその周辺

集合 09:40 JR 永原駅または、10:00 山門水源の森駐車場に集合

参加費 無 料

10:00 ~ 12:30 (昼食後シンポジウム開場へ移動)

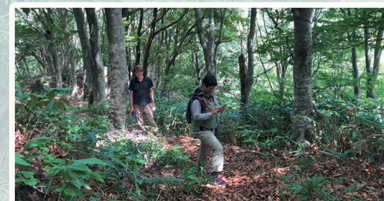
事前申込制です。会員外(一般、大学生・院生など)の参加を歓迎します。応募方法にしたがってお申し込みください。

応募方法

メール(konc@omnh.jp)またはFAX(06-6697-6306)にて、以下に記載した①~⑥の項目を明記の上、KONC事務局へご応募ください。

- ①氏名 ②年齢 ③携帯電話番号(緊急連絡先) ④メールアドレス
⑤日本生態学会の会員か否か ⑥バス乗車希望の有無

※直接現地参加の場合も連絡をお願いします。



整備された山道を片道30分~40分歩きます。
歩きやすい靴と服装でお越しください。

申込締切日

2024年9月6日(金) 定員30名
応募者多数の場合は、先着順とします。

2024年
9/16

(月)祝

シンポジウム

14:00 ~ 16:00

シンポジウムのみのご参加の方は、当日受付を致します。直接シンポジウム会場へお越しください。なお、保険の適用がございませんのでご了承ください。

「自然共生サイト滋賀県山門湿原の保全活動と課題」

場所 西浅井運動広場体育館 多目的ホール(滋賀県長浜市西浅井町大浦 2590)

参加費 無 料

プログラム

- 趣旨説明・・・大塚 泰介(滋賀県立琵琶湖博物館)
■「山門湿原、自然共生サイト選定のポイント」・・・深町 加津枝(京都大学)
■「山門湿原の成立と古環境変遷」・・・林 竜馬(滋賀県立琵琶湖博物館)
■「多くの人を巻き込んだ山門湿原の研究と保全活動」・・・藤本 秀弘
■総合討論(山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会初代事務局長)
閉会の挨拶・・・前迫 ゆり(関西自然保護機構会長・奈良佐保短期大学副学長)

主催 関西自然保護機構(KONC)

共催 日本生態学会近畿地区会